

科目名	生理機能検査学実習Ⅱ (Practice in Clinical Physiology Ⅱ)			科目コード	438
開講学科	臨床検査学科	選択区分	必修	単位数(時間)	1単位(45時間)
科目区分	専門科目	履修時期	3年次後期	関連DP	臨②③
担当教員	岡村 法宜、濱 智子				
授業概要	1班3～4名のグループとなり、学生自身が検者、被検者として実際に検査を行い、手技の習熟、被験者(患者)に対する配慮、および検査データの評価を行い、様々な疾患における生理機能検査の意義について理解する。				
授業目標	講義で学んだ検査項目について、実際に検査機器を用いて検査および計測を行い、検査項目の意義、検査技術について理解を深める。				

授業計画

回	項目	内容
1	心肺運動負荷試験	運動中の呼気ガス分析によるATの決定
2	超音波検査 3	血管エコー検査
3	血圧脈波検査	脈波伝播速度(PWV)と足関節上腕血圧比(ABI)
4	誘発筋電図検査	神経伝導検査、下肢誘発筋電図
5	眼底検査	無散瞳眼底カメラによる眼底撮影
6	自律神経検査	心拍変動検査、サーモグラフィー検査
7	平衡機能検査	重心動揺検査、電気眼振図検査
8	感覚機能検査	味覚検査、嗅覚検査
成績評価方法	筆記試験(50%)、レポート(50%)で評価する。	
教科書	実習書を配布する。	
参考図書等	東條尚子・川良徳弘編「最新 臨床検査学講座 生理機能検査学」(医歯薬出版) 江永学「手にとるようにわかる超音波検査法」(ベクトル・コア)	
授業時間外の学習について	実習前に実習書をよく読み、関連する講義内容を復習しておくこと。	
関連科目	435 生理機能検査学Ⅰ、436 生理機能検査学Ⅱ、437 生理機能検査学実習Ⅰ	
備考	濱 智子：臨床検査技師(医療機関)	